

調査日 2月8日～9日  
調査テーマ 「居場所づくり」  
調査研究箇所  
・岩手県北上市 「ワラタネスクウェア」  
・秋田県藤里町 福祉の拠点「こみっと」  
参加委員 佐々木 恵美子  
昆 明美  
菊池 美也  
瀧本 孝一  
新田 勝見

◆ワラタネスクウェア  
代表の後藤誠子さんは、家族の不登校の体験から、居心地のいい場所をつくりたいと個人で事業開始。自身の体験をメディアなどで積極的に発信し、共感する方々が市外からも訪れている。地域住民も加わり交流場の創出にもなっている。



居場所を作る福祉の拠点「こみっと」

◆福祉の拠点 「こみっと」  
最初は、どこにも所属しない障がい者や若者の居心地のいい場所が必要との発想で事業を開始。しかし、自立できないまま過ごさせ

てしまう場所になっていく様子から事業を見直し、全世代対応の活躍支援事業へ展開した。弱者でも地方創生の担い手になれる、町民

だれもが生涯現役を目指す町づくりには挑戦していた。遠野市での居場所の必要性と実現について、調査を進めていく。

調査日 2月6日～7日  
調査研究箇所  
・福島県相馬市 「アグリ・コア株式会社」  
・宮城県山元町 「山元町役場」  
参加委員 佐々木 敦緒  
菊池 浩士  
菊池 美之  
宮田 忠信  
宮田 勝美

◆アグリ・コア株式会社  
「社水わさびの新たな栽培技術について」  
超促成栽培を実現している相馬市の、(株)アグリ・コアの栽培技術を学ぶため視察した。植物性培養生物培養土を敷き詰め、わさび苗を定植し定期的に水と特殊肥料施肥で、収穫まで2年を要するものが、葉茎部は約2カ月半で収穫可能な超促成栽培を実現していた。



アグリ・コア(株)の超促成栽培

3・11からの復興を契機として、農地を集約し、団地化された圃場で、いちご、りんご、シャインマスカット等の生産量を伸ばすとともに、多数の加工品を生み出しその商品を、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」を中心に販売されていた。

遠野市の特産品である「わさび」の新しい栽培方法と6次産業化への取り組みなど、得るものが多い行政視察であった。このことを遠野市の産業振興に役立つよう機会をとらえ提案していきたい。

市民と議会との懇談会

◆教育民生常任委員会

開催日 3月15日  
参加者 たんぽぽ会（遠野地区不登校を考える親の会）、市担当課（福祉課、子育て支援課、学校教育課）  
調査テーマ 遠野の居場所づくり  
参加委員 佐々木 恵美子  
昆 明美  
菊池 美也  
瀧本 孝一  
新田 勝見

たんぽぽ会は、平成9年に不登校・ひきこもりを支援する父母と教師でスタートした。月2回の定例会では、専門家を交えず、会員同士が悩みを吐き出し心をつかえをおろす。笑ったり泣いたりで気持ちが癒される機会となっている。当事者が抱える生きづらさには、家族だけで解決できない課題があり、本人と家族、周りの理解を最も必要とする。就労を見据えた学習や訓練の場、将来へ希望を感じることができ、当事者と家族が安



心できる場所が望まれるなどの意見がある一方で、世代や関心事も様々で居場所について明確に答えられないなどの意見もある。議会は、当事者と家族の支援に何ができるか。理解と関心を深め、調査と研究を重ねていく。

◆産業建設常任委員会

開催日 2月3日  
参加者 畜産・酪農家、水稻・野菜農家、遠野市畜産振興公社、他  
調査テーマ 将来に向けた畜産経営基盤の確立と強化について  
参加委員 佐々木 敦緒  
菊池 浩士  
菊池 美之  
宮田 忠信

〔参加者からの意見〕  
○16haの牧草地を管理するが、飛び地で刈り取りの調整が難しく効率が悪い。  
○現場は農地の集約、団地化が必要であり、農業委員会に期待する。  
○地域には後継者（担い手）がいない状況。  
○水田活用の直接支払い交付金が見直され、農地を借りるメリットがなくなつた。  
○個人経営だが、配合飼料等生産資材が高騰し、10年先まで経営の継続ができるか本当に厳しい状況。  
○地域にコントラクター（農作業委託）組織があるとよい。



○シカによる牧草被害が甚大で、収穫量は10年前の半分。  
以上のように、懇談会で畜産経営体から出された意見により、畜産経営の大変な状況について改めて確認することが出来た。

遠野市の基幹産業振興のために頂いた意見を、「遠野型労働力確保の可能性」を見出すための今後の産業建設常任委員会活動に活かして行く。

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。（文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。）



議会だよりを読み終え、20代の娘の席に置くと手に取り、少しずつ市に関心を持ち始めた我が家の新年です。編集後記の【新しい年は戦いの後の『希望』や『夢』の持てる良い年となるように】を読み、改めて頑張りたいと思いました。（宮守町、50代）

新体制の議員のみなさん、進歩ある遠野にして下さい。期待してます！（上郷町、60代）

問題の答えを探しながら隅々読ませていただきました。色々市民のために日々ご苦労様です。一人暮らしの身です。交通、通院、買い物、老人ながら快適な生活が出来ますように。（附馬牛町、70代）